

(株)大雄

各務原市・建設業

従業員数／男性55名 女性34名 計89名 ※令和6年11月現在

エクセレント POINT

- ①キャリア別にきめ細かい研修を実施し、社員のスキルアップを促進
- ②時間外労働を削減するための業務改善提案活動の実施
- ③ショールーム内に社員も利用できるキッズスペースやカフェを併設

建設業



研修の場「ユーカレッジ」で企業のお金の流れを学ぶ社員ら。

大雄では、女性社員の割合が高いことから、女性管理職比率の目標を2020年までに30%と設定し取り組んだ結果、16年の15%から22年現在で32%にまで上昇した。10年前から社員の研修の場を「ユーカレッジ」と銘打ち、外部講師を迎えたキャリア別研修や「働く

き方改革を考える」をテーマにした全社員向けの研修など、年間スケジュールを立てて取り組んでいる。スキルアップすることで、管理職を任せることができる女性の育成にもつなげている。

さらにショールーム内にカフェやキッズスペースを設け、社員は半額でカフェを利用できるほか、月に15回程度、一般向けにヨガや料理教室などのイベントを行っている。土日や一部イベント時にはキッズスペースに保育士を配置しており、社員も無料で預けることができる。

イベントには育児休業中の社員が参加することもあり、会社に顔を出し、社員とコミュニケーションを取り良い機会となっている。

山本千裕さんは育児休業中に月一回程度会社に顔を出し、その際にショールームのカフェスペースで社員と交流。「リフレッシュする良い機

ショールームが社員交流の場に



ショールーム内のキッズスペースで息子と遊ぶ、山本千裕さん。カフェも併設しており、育児休業中でも気軽に顔を出すことができる。

会。会社のこともわかるので復帰への不安も少なかつた。居心地の良い職場でありたい」と話す。

キッズスペースやイベントは元々、顧客向けに用意したもの。阿部嘉澄社長は「作った当初、社員同士が交流する場になるとは思っていなかった。活用の幅が広がった」と喜ぶ。